

安全データシート

1. 化学品(製品)及び会社情報

化学品(製品)の名称	浮游花®オイル (ふゆかオイル)
供給者の会社名称	有限会社ハル・ライトワーク
住所	広島県広島市中区河原町 2-11
連絡先	電話番号：082-503-8460 (受付時間：月曜日～金曜日 9:00-18:00) FAX 番号：082-503-8461 メールアドレス：info@herbarium.jp
推奨用途及び使用上の制限	インテリア・ハーバリウム (プリザーブドフラワーやドライフラワーの液浸用オイル) 食品添加物, 化粧品基剤, 合成樹脂滑剤, 繊維油剤, 潤滑油, 紙含浸油, 可塑剤, 離型剤, 顔料分散

2. 危険有害性の要約

GHS 分類区分

物理化学的危険性

爆発物	分類対象外
可燃性又は引火性ガス	分類対象外
エアゾール	分類対象外
支燃性又は酸化性ガス	分類対象外
高压ガス	分類対象外
引火性液体	区分外
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

健康有害性

急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分外

環境有害性	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分外
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	区分外
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	区分外
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	水生環境有害性(急性)	区分外
	水生環境有害性(長期間)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない
	GHS ラベル要素	なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名又は一般名	流動パラフィン <Liquid paraffin>
別名	白色鉱油(石油) <White mineral oil (petroleum)>, ミネラルオイル <Mineral oil>, ホワイトオイル <White oil>, White mineral oil, White spirits, Paraffinum liquidum
CAS番号	8042-47-5
官報公示整理番号	[化審法] (9)-1692 (石油留分又は残油の水素化精製又は分解により得られる潤滑油基油) [安衛法] 12-131 (軽油, 重質軽油, 潤滑油, 脱れき油, 溶剤精製油又は水素化精製潤滑油を脱ろうして得られる精製油)

4. 応急措置

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移すこと。身体を毛布などでおい、保温して安静に保ち、必要に応じて医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合	水と石鹼で付着した部分を洗うこと。
眼に入った場合	清浄な水で目を十分に洗浄したのち、医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合	無理に吐かせないで、直ちに医師の診断を受けること。口の中が汚染されている場合には、水で充分にうがいをすること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	飲むと下痢、嘔吐する可能性がある。眼に入ると炎症を起こす可能性がある。皮膚に触れると炎症を起こす可能性がある。ミストを吸入すると気分が悪くなることもある。

5. 火災時の措置

消火剤

霧状の強化液消火器，泡消火剤，粉末消火剤又は炭酸ガス消火剤が有効である。

使ってはならない消火剤

消火に棒状放水を用いてはならない。

特有の危険有害性

情報なし

特有の消火方法

火元への燃焼源を絶つこと。

初期の火災には、粉末又は炭酸ガス消火剤を用いること。大規模火災の際には、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効である。注水は、火災を拡大し危険な場合がある。周囲の設備などに散水して冷却すること。

消火を行う者の保護

消火作業の際には、風上から行い必ず保護具（消火服）を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置

皮膚に触れたり、眼に入る可能性がある場合は、保護具を着用すること。ミストが発生する場合、呼吸器具等を使用してミストを吸入しないこと。

環境に対する注意事項

土壌の汚染，水質汚濁に繋がる為、可能な限り回収すること。

封じ込め及び浄化の方法 及び機材

多量の場合：漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止すること。作業の際には必ず保護具を着用すること。漏洩した液は土砂などでその流れを止め、安全な場所に導いた後、できるだけ空容器に回収すること。河川，下水道等に排出されないように注意すること。

少量の場合：土砂，ウエス等で吸着させて空容器に回収し、その後を完全にウエス等で拭き取ること。

海上の場合：オイルフェンスを展開して拡散を防止し、吸着マット等で吸い取ること。

こぼれた場合は液の拡散を防止し、流出物をすくい取るか、又は適当な吸収材を使用して回収すること。やむなく薬剤を用いる場合には運輸省令で定める技術上の基準に適合したものでなければならない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

静電気対策を行い、作業着，靴等も導電性の製品を使用すること。

安全取扱注意事項

石油製品から発生した蒸気は空気より重いので滞留しやすい。その為、換気及び火気などへの注意が必要である。常温で取り扱うものとし、その際、水分，きょう雑物の混入に注意すること。指定数量以上

の量を取り扱う場合には、法で定められた基準に満足する製造所、貯蔵所、取扱い所で行うこと。危険物が残存している機械設備などを修理する場合は、安全な場所において危険物を完全に除去してから行うこと。皮膚に触れたり、眼に入る可能性がある場合は、保護具を着用すること。ミストが発生する場合、呼吸器具等を使用してミストを吸入しないこと。みだりに蒸気を発散させないこと。(本 SDS 第 8 節参照)

容器から取り出すときはポンプなどを使用すること。細管を用いて口で吸い上げてはならない。容器を溶接、加熱、穴あけ又は切断しないこと。爆発を伴って残留物が発火することがある。

空容器に圧力をかけないこと。圧力をかけると破裂することがある。

飲まないこと。子供の手の届かない所に置くこと。

炎、火花または高温体との接触を避けること。

作業中は飲食、喫煙をしないこと。飲食、喫煙前には石鹼で手を洗うこと。

接触回避

衛生対策

保管

安全な保管条件

保管場所で使用する電気器具は、防爆構造とし、器具類は接地すること。

ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質との接触並びに同一場所での保管を避けること。

容器は必ず密栓し、直射日光を避け保管すること。換気の良い場所に保管すること。熱、スパーク、火炎並びに静電気蓄積を避けること。

安全な容器包装材料

別の容器に差し替えるときは、金属又はガラス容器を使用すること。種類により、本製品は樹脂容器を膨潤又は溶解することがある。

※本製品は消防法における指定可燃物可燃性液体類に該当する。地方自治体の条例の基準に従うこと。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

日本産業衛生学会

3mg/m³ (鉱油ミストとして) <*1>

ACGIH(米国産業衛生専門家会議)

時間荷重平均 TWA: 5mg/m³ (Oil mist, mineral として) <*2>

短時間ばく露限界 STEL: 10mg/m³ (Oil mist, mineral として) <*2>

OSHA(米国労働安全衛生局)

時間荷重平均 TWA: 5mg/m³ (Oil mist, mineral として) <*3>

設備対策

ミスト及び蒸気が発生する場合は、発生源の密閉化又は排気装置を設けること。取扱場所近辺に、洗眼及び身体洗浄のための設備を設けること。

保護具

呼吸用保護具

通常必要はないが、必要に応じて有機ガス用保護マスクを着用すること。

手の保護具	長期間又は繰り返し接触する場合には耐油性保護手袋を着用すること。
眼の保護具	原料の飛散がある場合には、保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	長時間にわたり取扱う場合又は付着する場合には耐油性の長袖作業服等を着用すること。原料が付着した衣服は脱ぎ、十分に洗浄してから再使用すること。
特別な注意事項	保護具点検表により、定期的に保護具を点検すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観	無色透明の液体
臭い	無臭
pH	非該当
融点・凝固点	情報なし
沸点, 初留点及び沸騰範囲	情報なし
引火点	262 °C (クリーブランド開放法, 測定値)
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	情報なし
蒸気圧	ごくわずか<Negligible> (20°C) <*4>
比重(相対密度)	0.866 g/cm ³ (15°C, 測定値)
溶解度	水に不溶性 (20°C)
n-オクタノール／水分配係数	log Pow >6 <*4>
自然発火温度	260~371 °C <*4>
分解温度	情報なし
動粘性率	76.16 mm ² /s (37.8°C, 測定値)

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	安定している。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	加熱, 火源及び静電気蓄積を避けること。
混蝕危険物質	強酸化剤, ハロゲン類, 強酸類, アルカリ類
危険有害な分解生成物	なし

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	LD ₅₀ >5,000mg/kg (ラット) <*5>
経皮	情報なし
吸入	情報なし

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	皮膚刺激性は認められなかった。(ウサギ, 24h) <*5> 皮膚刺激性はわずかに認められた。(guinea pig[テンジクネズミ], 時間不明) <*5>
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性	眼刺激性は認められなかった。(ウサギ, 時間不明) <*5>
呼吸器感受性又は皮膚感受性	皮膚感受性は認められなかった。(guinea pig[テンジクネズミ], 時間不明) <*5>
生殖細胞変異原性 発がん性	ネズミチフス菌を用いた Ames 試験によれば陰性であった。 <*5> 高度精製油 (Mineral oils, highly-refined) は IARC グループ3 (ヒトに対する発がん性について分類できない) に該当する。 <*6>
生殖毒性	生殖能力への有害な影響は認められなかった。(雌雄のラット, 4,350mg/kg, 5日/週, 13週間投与) <*5>
特定標的臓器毒性, 単回ばく露	情報なし
特定標的臓器毒性, 反復ばく露	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	LC ₅₀ > 10g/L (ブルーギル, 96h) <*5>
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物, 汚染容器及び包装	事業者は知事等の許可を受けた処理業者、もしくは地方自治体がその処理を行っている場合には、地方自治体に委託して処理すること。 投棄禁止。
--------------------	--

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	非該当
国内規制	
陸上	消防法 指定可燃物 可燃性液体類
海上	海洋汚染防止法 油分排出規制 (原則禁止/法第四条) 船舶安全法 非危険物 個別運送およびばら積み運送において
航空	航空法 非危険物
特別の安全対策	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないよ

うに積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。

15. 適用法令

労働安全衛生法(通知物質)	非該当
化学物質排出把握管理促進法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	指定可燃物 可燃性液体類
海洋汚染防止法	油分排出規制（原則禁止/法第四条） :炭化水素油（石炭から抽出されるものを除く。）であって、化学的に単一の有機化合物及び二以上の当該有機化合物を調合して得られる混合物以外のもの（法第三条第二号/施行規則第二条）
水質汚濁防止法	鉱油類含有量許容限度 5mg/L （ノルマルヘキサン抽出物質含有量/施行令第三条）
下水道法	鉱油類含有量 5mg/L 以下 （ノルマルヘキサン抽出物質含有量/施行令第九条等）
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物規制（施行令第六条等）
食品衛生法	食品添加物公定書の流動パラフィン使用基準により、パン生地の手割および離型の目的以外に使用してはならない。残存量 0.10%未満。

16. その他の情報

引用文献及び参考文献

- *1 日本産業衛生学会許容濃度等の勧告(2015年度)
- *2 Threshold Limit Values for Chemical Substances and Biological Exposure Indices 2005 ACGIH
- *3 U.S. Occupational Safety and Health Administration(OSHA)の TABLE Z-1 Limits for Air Contaminants
- *4 国際化学物質安全性カード 流動パラフィン（ICSC 番号:1597, 作成日 2006年10月）
- *5 European chemical substances information system IUCLID Dataset
- *6 IARC Monographs on the Evaluation of Carcinogenic Risks to Humans (Last update 22 February 2016)

安全データシートの記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等をよく検討されるか、試験によって確かめられることをお薦めします。なお、含有物・物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また注意事項は、通常的な取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。記載内容は情報の提供であって、保証するものではありません。